

ブラジル・ウィークリー

2018年2月19日発行号 作成:日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (2月12日~2月16日)

ブラジル株式市場は、ボベスパ指数で前週末比+4.5%となり、週間ベースで3週ぶりの上昇となりました。 12日(月)、13日(火)はカーニバルの祝日のため、休場でした。14日(水)も、午前中は休場となり半日の取引となるなか、休場中に 上昇した欧米株式市場にキャッチアップする形で、ボベスパ指数は前週末比+3.3%と週の中で最も大きく上昇しました。15日(木) は、世界的株高の流れを引き継いだほか、インフレ鈍化に伴なって、ブラジル中央銀行が緩和サイクルを延長する可能性を示唆し たことなどが材料視され、続伸しました。16日(金)は、世界的株高の流れが継続したことなどから、金融セクターが上昇したことや、 紙パルプ会社大手の買収・合併観測の報道が好感され、素材セクターが買われたことなどから、上昇しました。





※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。 (信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する 内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は 変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧 ください。